

「牛深ハイヤ大橋」通行止めについて、これまでの経緯と今後の対応についてお知らせします。

1. これまでの経緯

8月23日		橋から異音があると、天草市から県へ連絡
24日～27日		異音の原因と場所を調査
27日	午前	損傷箇所を発見（1箇所）
	18:00	全面通行止め開始
28日	10:00	応急工事着手
	12:00	準備できた資材による工事完了
	13:00	自転車・歩行者通行再開
31日	9:00	車両通行止め解除に向けた追加工事着手
	14:00	別の場所2箇所に同様の損傷を発見
	15:00	追加で準備した資材による損傷箇所の工事完了

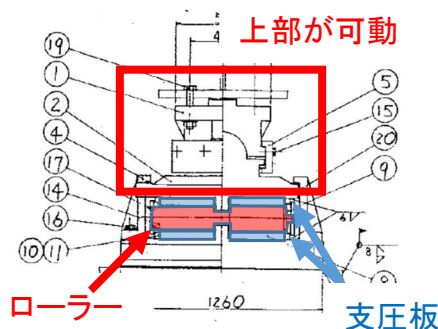
2. 損傷の概要

損傷箇所は、「支承」と呼ばれる部分で、橋自体の重さや、通行車両などによる荷重を、橋の土台に伝達するためのものです。気温の変化などで、橋げたが伸縮する際に、偏った荷重が橋の土台側にかからないよう、支承内部のローラーにより、橋げたを含む上部だけが動くしくみとなっています。

支承位置図に示す支承について、このローラー及びローラーの上下にある支圧板に損傷が発生しました。これにより、橋げたや車両の重さを十分に支えられない状況となったため、全面通行止めを実施しましたが、その後、一部応急工事が完了したため、自転車、歩行者の通行のみ再開しました。



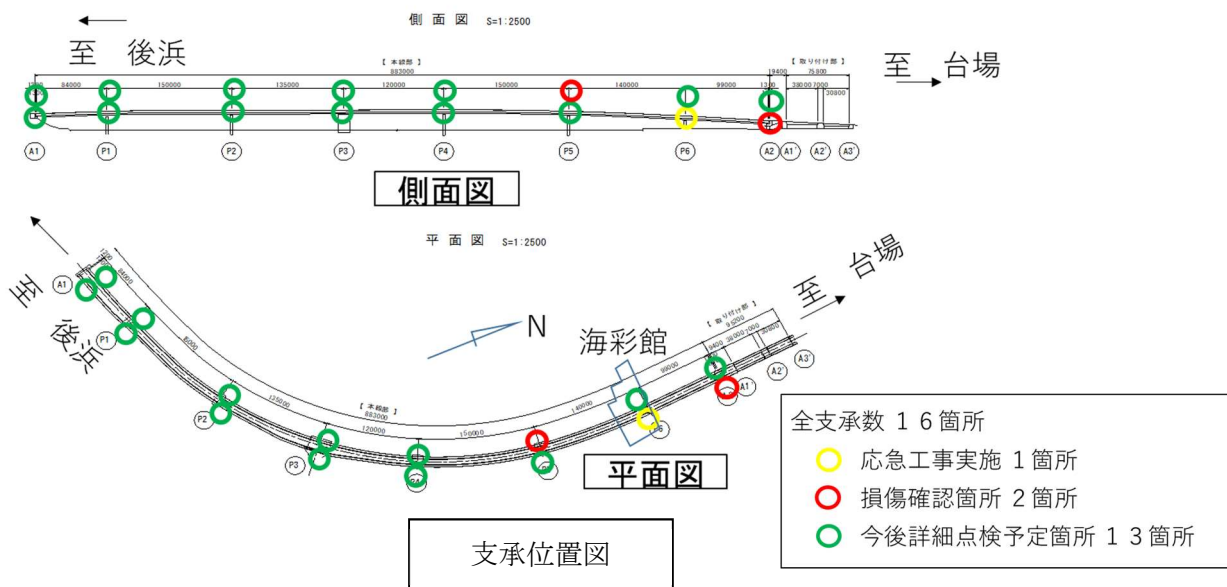
赤丸部が支承



支承詳細図



支承損傷状況



3. 今後の対応について

①橋の全支承について、他に損傷がないか詳細点検を実施します。

既に外観目視調査は完了しており、3箇所以外の支承に異常は見られていませんが、専門技術者により支承内部を確認するなど、詳細な点検実施に向けて現在準備中で、9月中には完了する見込みです。

②新たに損傷が確認された2箇所について、現在施工している箇所と同様の工事を実施します。こちらも9月中の完了を目指します。並行して専門家等の意見を聴くなどして、更なる補強等が必要かどうか、検討を進めます。

③本復旧に向けて、支承損傷の原因究明及び本復旧方法の検討を行います。

このような状況であるため、交通開放の時期は応急工事完了の目途が立った段階で改めてお知らせする予定です。

大変ご迷惑とご不便をおかけして申し訳ありませんが、しばらくの間、ご協力いただけますよう、お願い致します。

作業内容	令和3年(2021年)					令和4年(2022年)		
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①支承詳細点検	→						
②応急工事	→						
③原因究明及び補修設計		→→→→→→
④本復旧工事						現時点で未定		
交通規制解除						応急工事完了後解除予定		

問い合わせ先
 熊本県 天草広域本部 漁港課
 電話 0969-22-4369